

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和7年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
阿賀町	下水道事業	個別排水処理施設	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
			●				

抜本的な改革の取組状況

取組事項	（下水道事業）広域化等										
実施済 実施予定	（実施類型） 汚水処理施設の統廃合 処理場廃止あり 処理場廃止なし 公共下水・流域下水の統合 公共下水同士 の統合 集落排水・公共下水と の統合 特環下水と公共下 水との統合 その他 汚泥処理の 共同化 維持管理・事務 の共同化 最適な汚水処理施設 の選択（最適化）	（取組の概要） 	（実施（予定）時期） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; height: 100px;"></td> <td style="width: 33%;"></td> <td style="width: 33%;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">年</td> <td style="text-align: center;">月</td> <td style="text-align: center;">日</td> </tr> </table>						年	月	日
年	月	日									
	（取組の効果額） 百万円（年）	（取組の効果額内訳） 									
検討中	（取組の概要） 平成17年の町村合併を機に町全体での整備計画見直しを行い、平成19年度に「阿賀町汚水処理施設整備長期構想」を策定。その中で、処理区の統合を検討していた。平成30年より県の計画策定検討会が立ち上がり、町の長期構想にも合致していたことから、参画できる可能性のある取組の検討グループに加わった。	（検討状況・課題） 令和4年度に新潟県汚水処理の広域化・共同化計画が策定、町も検討グループに所属しながら情報収集、可能性検討を進めている。 令和7年度に「下水処理場統廃合検討業務委託」を予定しており、この結果により今後の方針を決定する。									